会津若松市印鑑条例の一部改正について（案）

1 改正の趣旨

すべての国民は、性自認や性的指向等にかかわらず、相互に人格と個性が尊重される必要がありますが、性的マイノリティ等に対する理解が必ずしも十分に深まっておらず、当事者は社会生活において様々な困難を抱えて暮らしている現状にあります。

こられの解消に向け、県では、行政関係者など向けにハンドブックを作成し、適切な対応等を求めており、市でも、第7次総合計画や第6次男女共同プランにおいて、性別にかかわらず、多様性を尊重し、一人ひとりがその個性や能力を十分に発揮することができるまちを目指しているところであります。

こうしたことを踏まえ、「会津若松市印鑑条例」に規定されている印鑑登録事務における「男女の別」の登録等の廃止について、広く市民の意見を募集するため、パブリックコメントを実施するものです。

2 改正内容

印鑑登録原票への「男女の別」の登録及び印鑑登録証明書への「男女の別」の記載を廃止します。

3 施行期日

令和7年11月4日予定